

マルタニ試工



認定証を手にする前田支店長(右)と安楽氏は鹿児島市の同社で

土木試験機械製作や、社長、本社・福岡市土質検査、材料試験機は、計量法の改正に伴い導入された計量法校正業を展開しているマルタニ試工(株)(堤口昭平CS認定)を5月13

日付で西日本地区で初めて認定された。従来、ユーザーの材料試験機及び計量器の公的な検査は、常設標準を有する(JQA及びJNKK)によりトレーサブルな検定器での検定が実施されてきたが、平成12年10月に計量法が改正され、常設標準を保有しない民間でもJCSS認定を取得すれば、トレーサブルな検定器を持って出張校正により検査ができるようになった。同社では、校正管理センターと鹿児島支店を含めた各支店、島業所が一体認定機関と連携した

「能力開発がしな」の発行、ホームページの充実、会員増対策の推進など、職業能力開発関係では、普及啓発事業の推進、研修事業の充実、大会事業への参加、ビジネス・キャリア形成支援体制の整備などのほか、新規事業としての能力開発セミナーの開設調査事業の実施やホワイトカラー職業能力評価試験の実施③職業能力検定・技能振興関係は、技能検定受検者の確保、技能五輪大会の実施、

「かしま技能競技大会」開催、全国技能競技大会への参加・支援(技能五輪全国大会・新潟大会・同国際大会・スミス)などを掲げている。

新役員、表彰者は次の通り。

【新役員】会長＝堅山博美(鹿児島建設工業会)

副会長＝福永好森(鹿児島建設工業会)

理事＝玉利半三(鹿児島建設工業会)

田島忠志(鹿児島建設工業会)

本庄庸男(鹿児島建設工業会)

内村實(鹿児島建設工業会)

新屋敷幸男(協同組合)

合興鉄構工業会 肥後勝司(鹿児島建設工業会)

山口裕子(日本和裁士会)

鹿児島建設工業会 増田正隆(大平工務店高)

田勇(鹿児島建設工業会)

別府満(鹿児島建設工業会)

同組合 大平集一(鹿児島建設工業会)

金塗装工業協同組合 大

重秋男(出水地区職業訓練協会)

宮原頼子(南九州美容訓練協会)

個人＝坂之上建一(鹿児島建設工業会)

県職業能力開発協会総会

堅山会長選 検定受験者の確保

実施、全国、国際大会の参加などを盛り込んだ事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員選任では、堅山会長(鹿児島建設工業会)が再選された。

総会では、初めに堅山会長が「国内情勢は、景気低迷、雇用問題など依然不安な状態にある。当然協会も技能検定の受検者数が減少し厳しい状況ですが、技能・技術は文化であり、日本を支える重要なもの。誇りと自信を持って諸事業に取り組んでいただきたい。積極的な協力をお願いします」と挨拶。次いで、来賓の岡崎常治県商工観光労働部長が「関係団体等との連携を密にし、技能者確保と更なる技術の向上に努めていただきたい」と祝辞を述べた。

引き続き、堅山会長を議長に議事に入り、14年度事業報告・補正予算及び収支決算、15年度事業計画・収支予算案などを慎重に審議、全て原案通り可決承認したほか、任期満了に伴う役員選任では、堅山会長の留任を決

また、議事終了後の表彰では、認定職業訓練功

労関係で個人7人、技能検定功労関係で個人3人、団体3団体に賞状と記念品が贈られた。

新年度事業計画は、①会務関係では、広報誌

「能力開発がしな」の発行、ホームページの充

実、会員増対策の推進な

ど、職業能力開発関係で

は、普及啓発事業の推進

、研修事業の充実、大会事

業への参加、ビジネス・

キャリア形成支援体制の整

備などのほか、新規事業

としての能力開発セミナー

の開設調査事業の実施や

ホワイトカラー職業能力

評価試験の実施③職業能

力検定・技能振興関係は、

技能検定受検者の確保、

技能五輪大会の実施、

「かしま技能競技大会」

開催、全国技能競技大会

西日本初のJCSS認定

堅山会長選 検定受験者の確保

認定に向けて取り組みを開始し、このほど計量法に定められた23事業区分のうち「力」一軸試験機において西

日本地区で初めて認定された。従来、ユーザーの材料試験機及び計量器の公的な検査は、常設標準を有する(JQA及びJNKK)によりトレーサブルな検定器での検定が実施されてきたが、平成12年10月に計量法が改正され、常設標準を保有しない民間でもJCSS認定を取得すれば、トレーサブルな検定器を持って出張校正により検査ができるようになった。同社では、校正管理センターと鹿児島支店を含めた各支店、島業所が一体認定機関と連携した

「能力開発がしな」の発行、ホームページの充実、会員増対策の推進など、職業能力開発関係では、普及啓発事業の推進、研修事業の充実、大会事業への参加、ビジネス・キャリア形成支援体制の整備などのほか、新規事業としての能力開発セミナーの開設調査事業の実施やホワイトカラー職業能力評価試験の実施③職業能力検定・技能振興関係は、技能検定受検者の確保、技能五輪大会の実施、

「かしま技能競技大会」開催、全国技能競技大会への参加・支援(技能五輪全国大会・新潟大会・同国際大会・スミス)などを掲げている。

新役員、表彰者は次の通り。

【新役員】会長＝堅山博美(鹿児島建設工業会)

副会長＝福永好森(鹿児島建設工業会)

理事＝玉利半三(鹿児島建設工業会)

田島忠志(鹿児島建設工業会)

本庄庸男(鹿児島建設工業会)

内村實(鹿児島建設工業会)

新屋敷幸男(協同組合)

合興鉄構工業会 肥後勝司(鹿児島建設工業会)

山口裕子(日本和裁士会)

鹿児島建設工業会 増田正隆(大平工務店高)

田勇(鹿児島建設工業会)

別府満(鹿児島建設工業会)

同組合 大平集一(鹿児島建設工業会)

金塗装工業協同組合 大

重秋男(出水地区職業訓練協会)

宮原頼子(南九州美容訓練協会)

個人＝坂之上建一(鹿児島建設工業会)

鹿児島建設工業会

平成15年度通常総会

堅山会長選 検定受験者の確保

実施、全国、国際大会の参加などを盛り込んだ事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員選任では、堅山会長(鹿児島建設工業会)が再選された。

総会では、初めに堅山会長が「国内情勢は、景気低迷、雇用問題など依然不安な状態にある。当然協会も技能検定の受検者数が減少し厳しい状況ですが、技能・技術は文化であり、日本を支える重要なもの。誇りと自信を持って諸事業に取り組んでいただきたい。積極的な協力をお願いします」と挨拶。次いで、来賓の岡崎常治県商工観光労働部長が「関係団体等との連携を密にし、技能者確保と更なる技術の向上に努めていただきたい」と祝辞を述べた。

引き続き、堅山会長を議長に議事に入り、14年度事業報告・補正予算及び収支決算、15年度事業計画・収支予算案などを慎重に審議、全て原案通り可決承認したほか、任期満了に伴う役員選任では、堅山会長の留任を決

また、議事終了後の表彰では、認定職業訓練功

労関係で個人7人、技能検定功労関係で個人3人、団体3団体に賞状と記念品が贈られた。

新年度事業計画は、①会務関係では、広報誌

「能力開発がしな」の発行、ホームページの充

実、会員増対策の推進な

ど、職業能力開発関係で

は、普及啓発事業の推進

、研修事業の充実、大会事

業への参加、ビジネス・

キャリア形成支援体制の整

備などのほか、新規事業

としての能力開発セミナー

の開設調査事業の実施や

ホワイトカラー職業能力

評価試験の実施③職業能

力検定・技能振興関係は、

技能検定受検者の確保、

技能五輪大会の実施、

「かしま技能競技大会」

開催、全国技能競技大会

高い信頼性の計量器校正

認定に向けて取り組みを開始し、このほど計量法に定められた23事業区分のうち「力」一軸試験機において西

日本地区で初めて認定された。従来、ユーザーの材料試験機及び計量器の公的な検査は、常設標準を有する(JQA及びJNKK)によりトレーサブルな検定器での検定が実施されてきたが、平成12年10月に計量法が改正され、常設標準を保有しない民間でもJCSS認定を取得すれば、トレーサブルな検定器を持って出張校正により検査ができるようになった。同社では、校正管理センターと鹿児島支店を含めた各支店、島業所が一体認定機関と連携した

「能力開発がしな」の発行、ホームページの充実、会員増対策の推進など、職業能力開発関係では、普及啓発事業の推進、研修事業の充実、大会事業への参加、ビジネス・キャリア形成支援体制の整備などのほか、新規事業としての能力開発セミナーの開設調査事業の実施やホワイトカラー職業能力評価試験の実施③職業能力検定・技能振興関係は、技能検定受検者の確保、技能五輪大会の実施、

「かしま技能競技大会」開催、全国技能競技大会への参加・支援(技能五輪全国大会・新潟大会・同国際大会・スミス)などを掲げている。

新役員、表彰者は次の通り。

【新役員】会長＝堅山博美(鹿児島建設工業会)

副会長＝福永好森(鹿児島建設工業会)

理事＝玉利半三(鹿児島建設工業会)

田島忠志(鹿児島建設工業会)

本庄庸男(鹿児島建設工業会)

内村實(鹿児島建設工業会)

新屋敷幸男(協同組合)

合興鉄構工業会 肥後勝司(鹿児島建設工業会)

山口裕子(日本和裁士会)

一般市民城山の魅力再発見

は1日、学会創立50周年記念事業の一環で地質見学会を開き、会員と一般参加の市民ら30人が歩いて鹿児島市照国町から城山遊歩道、山頂周辺の地質や地形を観察した。案内は鹿大総合研究博物館の大木公彦教授と同理学

部地球環境学科の井村隆介助教授の2人。大木教授は「30数年前から県内各地をくまなく歩いてきました。その中で身近にある城山が地質的にも魅力ある場所であることを意外と知られていません。今回は実際に歩いて見てもいいですが、まず五感で自然の営みを感知することが大事です。いまの子供たちが、災害が起こったときに反応できない

のは、自然に直接ふれる体験が少ないこと。また自分たちの住む地形のことを知らないからです。きょうは五感で体験してください」と参加者を前に説明。

城山遊歩道にある12・5万年前の地層では、参加者らは実際に土片を割って巻貝や二枚貝が出ることを確認したり、同じ地層からJRがトンネルを掘ったときに出土したという大木教授が持参した大きな力キの貝殻を撮影したりして、城山の地質の魅力を堪能した。

井村助教授は、城山公園の頂上で「阿蘇のカルデラは有名だが、鹿児島湾には四つのカルデラがある。桜島はいわば、そのおでこのようなもので、むしろその下にあるエネルギーが怖い。火山は怖い面があるが、恵みがあることも知るべき」と説明した。またシラス露頭を前に参加者との間で

「能力開発がしな」の発行、ホームページの充実、会員増対策の推進など、職業能力開発関係では、普及啓発事業の推進、研修事業の充実、大会事業への参加、ビジネス・キャリア形成支援体制の整備などのほか、新規事業としての能力開発セミナーの開設調査事業の実施やホワイトカラー職業能力評価試験の実施③職業能力検定・技能振興関係は、技能検定受検者の確保、技能五輪大会の実施、

「かしま技能競技大会」開催、全国技能競技大会への参加・支援(技能五輪全国大会・新潟大会・同国際大会・スミス)などを掲げている。

新役員、表彰者は次の通り。

自然保護のサポーター募集

「能力開発がしな」の発行、ホームページの充実、会員増対策の推進など、職業能力開発関係では、普及啓発事業の推進、研修事業の充実、大会事業への参加、ビジネス・キャリア形成支援体制の整備などのほか、新規事業としての能力開発セミナーの開設調査事業の実施やホワイトカラー職業能力評価試験の実施③職業能力検定・技能振興関係は、技能検定受検者の確保、技能五輪大会の実施、

「かしま技能競技大会」開催、全国技能競技大会への参加・支援(技能五輪全国大会・新潟大会・同国際大会・スミス)などを掲げている。

新役員、表彰者は次の通り。

【新役員】会長＝堅山博美(鹿児島建設工業会)

副会長＝福永好森(鹿児島建設工業会)

理事＝玉利半三(鹿児島建設工業会)

田島忠志(鹿児島建設工業会)

本庄庸男(鹿児島建設工業会)

内村實(鹿児島建設工業会)

新屋敷幸男(協同組合)

合興鉄構工業会 肥後勝司(鹿児島建設工業会)

山口裕子(日本和裁士会)

鹿児島建設工業会 増田正隆(大平工務店高)

田勇(鹿児島建設工業会)

別府満(鹿児島建設工業会)

同組合 大平集一(鹿児島建設工業会)

金塗装工業協同組合 大

重秋男(出水地区職業訓練協会)